

汎用機・特殊車両部門



前川 篤
汎用機・特車事業本部長

基本戦略

- 固締まり体質の実現
- サービス事業の強化
- グローバル事業の強化(開発、生産、営業、調達)

2014年度 目標



2012年3月期の概況

経済成長の続くアジア向けや、市況が回復基調にある北米向けを中心にフォークリフトが好調に推移したほか、アジア向けや東日本大震災からの復興需要が高まった国内向け中小型エンジンが伸びました。また、ターボチャージャも欧州・北米向けを中心に増加しました。以上の結果、連結受注高は3,860億円、連結売上高は3,817億円となり、それぞれ前年度を上回りました。営業利益は、売上の増加に加え、生産機種の見込みなどの採算改善活動の加速により35億円となり、前年度から大きく改善しました。また、ターボチャージャ生産用設備の拡充等を目的とした103億円の設備投資を実施し、研究開発については、ターボチャージャ、エンジン、産業車両、特殊車両等の社会インフラ整備及びエネルギー・環境分野に貢献する製品について、環境規制対応、低燃費化及び小型軽量化等、市場の多極化・需要の多様化に対応するため、150億円の投資を実施しました。

汎用機・特車事業本部と事業ドメインとの関係

事業ドメイン	顧客・市場	セグメント					
		船舶・海洋	原動機	機械・鉄構	航空・宇宙	汎用機・特車	その他(冷熱・工機)
エネルギー・環境	● 電力会社 ● ガス会社 ● 資源企業 (石化・鉄鋼 他)		● GTCC ● 大型火力発電 ● 原子力	● 環境プラント ● 化学プラント			
機械・設備システム	● 基礎産業(鉄鋼 他) ● 自動車 ● 流通 他		● 定置用エンジン	● コンプレッサ ● 製鉄機械 ● 搬送システム		● ターボチャージャ ● フォークリフト ● エンジン	● 空調機器 ● 工作機械
交通・輸送	● エアライン(空) ● 海運業(海) ● 鉄道(陸) 他	● 商船		● 交通システム	● 民間航空機		
防衛・宇宙	● 防衛省(陸・海・空) ● JAXA	● 艦艇			● 防衛航空機 ● ミサイル ● 宇宙機器	● 特殊車両	



1,500kW コンテナ型ガスエンジン発電設備「MEGANINJA」



ターボチャージャ



小型フォークリフト グリンディアシリーズ(1~3.5トン)

今後の取り組み

2011年度と2012年度は、「固締まり・基礎作りの2年」と位置付け、2011年度は生産性向上や海外調達の促進などのコスト削減と固締まり体質の強化により4年ぶりの黒字化を達成しました。2013年度、2014年度は、「利益を大きく伸ばす2年」と位置付けており、2012年度は基礎作りの仕上げを行うため、「固締まり体質の実現」、「サービス事業の強化」、「グローバル事業の強化(開発、生産、営業、調達)」に取り組めます。

ターボチャージャ事業は、2016年度の販売台数1,000万台体制を構築し、30%の世界シェアを目指すため、シミュレーション技術を駆使した高効率・高信頼性ターボチャージャを開発します。また、最大市場である欧州の生産拠点であるMHI Equipment Europe B.V.に設計担当者を配置し、開発段階からの顧客サポート強化や生産・サービスの拡充等の顧客密着モデルを構築します。生産においては、海外拠点をフル活用したグローバル生産体制を構築し、為替リスク低減、生産体制効率化に取り組めます。

エンジン事業は、エネルギー需要の変革に対応し、単体売りから発電システム売りへのシフトを目指すため、今年新たに開発したコンテナ型ガス発電機(MEGANINJA)の拡販や高効率ガスエンジン発電機を開発します。また、中国の分散型電源政策に伴う需要を積極的に取り込むため、中国の上海ディーゼル社と合弁会社を設立し、中大型エンジンの現地生産を行うほか、インドなどの顧客に近い地域への生産移管も推進します。

フォークリフト事業は、電気化を進め、グローバルでの協業体制とサービス事業の強化を図ります。そのために、生産体制を見直し、グローバル生産を6拠点から4拠点に削減することにより、固締まり体質を構築します。また、電気フォークリフト強化のため、高容量の当社製リチウムイオン二次電池式の製品開発を推進します。そのほか、サービス事業の強化を図るため、北米におけるグループ会社であるRapidparts Inc.のサービス事業モデルをグローバルに展開します。